

取扱説明書

この度は液晶電波クロックをお買上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をお読みの上、正しくご愛用下さいますようお願い申し上げます。なおこの取扱説明書はお手元に保管し必要に応じてご覧下さい。

保証・アフターサービス

- 保証書は日本国内のみ有効です。アフターサービスも海外ではできません。
- 保証期間中の保証規定に基づいた修理品はお買上店がお預かりメーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名捺印の保証書を添えてご依頼ください。
- お買上店へご持参（または発送）いただく際の運賃・諸掛費用はお客様にてご負担下さいませようお願いいたします。
- 保証期間中でも、無料修理の対象とならない修理品および保証期間経過後の修理をご希望の場合は、有料での修理となります。
- 修理のとき、部品・付属品は一部代替部品を使用させていただくこともありますのでご了承ください。
- 保証期間外、もしくは無料修理の対象とならない修理の際は本体の修理代金のほか取扱店と修理工場との間の往復運賃諸掛費用をお客様に ご負担いただけます。その場合代金が本体価格を上回る場合があります。
- 保証期間中・経過後もその修理品はお客様が お買上店にお持込頂けますようお願いいたします。
- 次のような場合には保証期間内でも有料修理になりますのでご注意ください。
 - ①本保証書のご提示がない場合。
 - ②本保証書に販売店およびお買上日の記載がない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - ③誤ったご使用不注意、不当な修理・改造・天災地変等による故障または損傷。
 - ④ご使用中に生じる外観上の変化。（ケースガラス、その他付属品の傷など）
- 電池は保証の対象外です。

この取扱説明書の内容は予告なしに変わることがあります。印刷による制限のためにこの取扱説明書の図が実際の表示と異なる場合があります。弊社はこの時計によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。この取扱説明書の製造者の許可なくして変更・複製することを禁じます。

保証書 (Guarantee)

品番			
お買上げ日	年	月	日
保証期間	お買上日より1年間		
お客様	ご氏名		
	TEL		
販売店	ご住所		

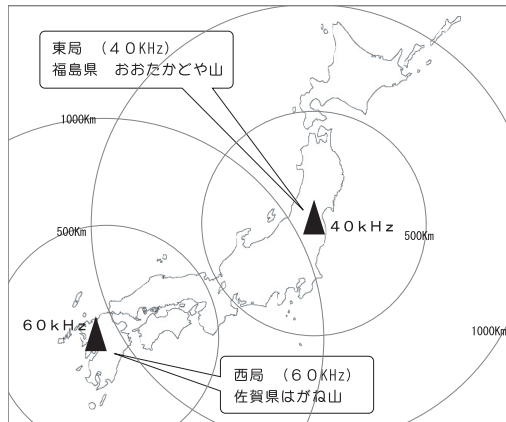
本保証書は日本国内のみ有効です。
This guarantee is valid only in Japan.

本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

電波時計について

標準電波について

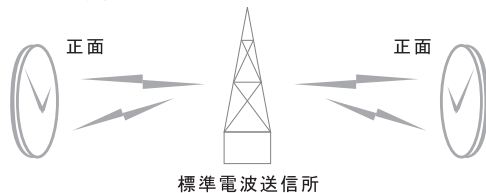
日本標準時の時刻情報をのせた標準電波は、独立行政法人の情報通信研究機構（NICT）によって運用されています。標準電波の時刻情報はセシウム原子時計により、およそ10万年に1秒の誤差という精度を保っています。標準電波送信所は福島県と九州の2ヶ所にあり、福島局は40kHz、九州局は60kHzの周波数で標準電波を送信しています。各送信所からの受信範囲の目安は、おおむね半径1000kmとされています。



※気候条件・置き場所・時間帯・地形・建物によっては受信出来ないことがあります。電波受信の可能地域はあくまでも目安です。図の範囲内でも電波受信出来ない場合もあります。

[正しい電波受信]

受信が困難な場合は、受信条件の良い場所に本機を移動すれば通常の機能が作動して正しい時刻を表示するようになります。



本機の正面を電波送信所に向かい合うように置くと、受信しやすくなります。

■電波を受信しない場合は窓際まで行き、電波送信所の方を向かせ再度電波の受信をしてください。

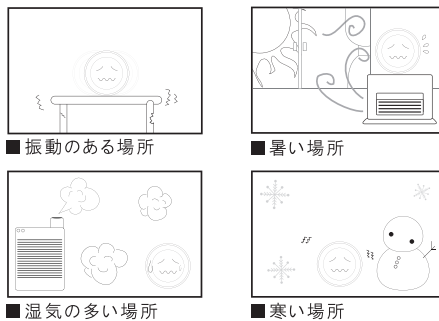
使用場所について

本機は、電波を受信する時計です。正常に機能させるために、以下のような場所では電波受信しにくくなりますのでご注意ください。



- ビルなどの地下。
- 高圧線、架線の近く。
- 金属製雨戸やブラインドの近く。
- 自動車・電車・飛行機などの乗り物の中。
- テレビなどの家庭電化製品やパソコンなどのOA機器の近く。
- 工事現場・空港・交通量の多いところなど電波障害の起きるところ。
- 金属板の上や山などの電波を遮断するところや、朝夕の時間帯や雨天の時。

下記のような場所では使用しないで下さい。機械や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また本商品は業務用ではありません。



- 振動のある場所
- 暑い場所
- 湿気の多い場所
- 寒い場所
- 温度が40度以上になる所や直射日光のあたる場所。屋外、暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- 温度が0度以下になる所。プラスチック部品や電池の劣化が起こる事があります。
- 塵、ほこりが多い所。空気中に舞上がったゴミが歯車や接点に挟まって時計が止まったり、音が鳴らなくなることがあります。
- 大型テレビ・スピーカーの側や強い磁気のある所。磁力の影響で進み、遅れを生じたり時計が止まる事があります。
- 浴室など湿気の多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接あたるような所。
- 振動のある所。不安定な所。
- 工場、台所など多くの油を使用する所。霧状になった油分が機械の歯車等に付着し、時計が止まる事があります。
- ビニール系素材の壁や敷物等の上。壁や敷物および時計を傷めることがあります。

お手入れについて

- ペンジン・シンナー・アルコール各種、ブラシなどは使用しないで下さい。変色、変形、傷の恐れがあります。
- 殺虫剤・ヘアスプレーなどがかからないようにして下さい。変色変形の恐れがあります。

- プラスチック製の時計の場合、枠を拭くときは湿ったやわらかい布で拭いて下さい。汚れがひどい時は水で薄めた中性洗剤を少量布につけて拭き、拭いた後で乾拭きして下さい。

安全上のご注意 ~必ずお守りください~

電池の使い方を間違えると電池が発熱、液漏れ、破裂してケガや機器の故障の原因となります。「注意」「警告」の記載事項を必ず守って下さい。

注意

この表示の欄は表示内容と異なった使い方をしたときに「人的傷害または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

警告

この表示の欄は表示内容と異なった使い方をしたときに「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意

- 分解・改造はおやめ下さい。
 - 強いショックを与えないで下さい。
 - 不安定な場所には時計を設置しないで下さい。
- ※落下や転倒により、ケガおよび器物を破損する恐れがあります。

電池について

注意

- 電池を交換する際は新しい電池と交換して下さい。
- 使用済みの電池は、すぐに機器から取り出して下さい。
- 長時間使用しない場合は電池を機器から取り出して下さい。
- 付属の電池は充電式ではありません。絶対に充電しないで下さい。
- 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴をつけたりしないで下さい。
- 直射日光や高温多湿の場所を避けて保管して下さい。
- 製品仕様の電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていてもすべて指定の新電池と交換することをおすすめします。また時計を使わないときは電池をすべてはずして下さい。電池の一部の交換や、電池を入れたままにしておくと他の部分の止まりや古い電池からの液漏れ等で時計や周囲の物を汚したり傷めたりする恐れがあります。

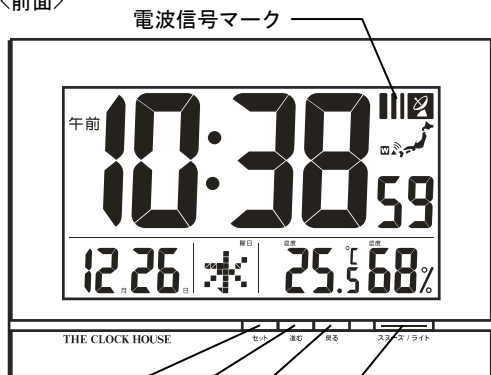
警告

- 電池は幼児の手の届かないところに保管して下さい。
- 電池を飲み込んだ場合はすぐに医師と相談して下さい。
- 分解や過熱、火に入れるなどしないで下さい。
- 十一の向きを正しく入れて下さい。
- 十一をショートさせたり、ネックレスなどの金属製のものと一緒に携帯、保管しないで下さい。
- 電池からもれた液が目に入ったり、皮膚や衣服に付着したときは大量のきれいな水で洗い流しすぐに医師の治療を受けて下さい。失明やケガなどの恐れがあります。

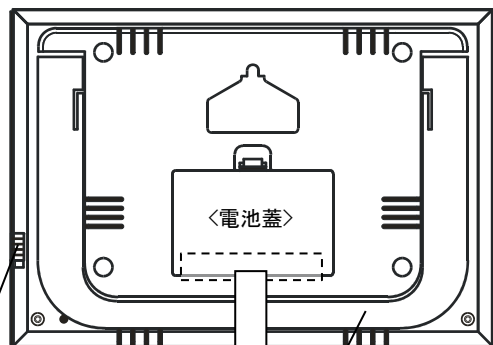
- 木枠・金属枠の時計の場合、汚れやほこりを取るときは柔らかい布で乾拭きして下さい。

※お客様が分解しますと修正不可能になる場合やケガの恐れがあり大変危険です。また、保証の対象外となりますのでご注意ください。

〈前面〉



〈裏面〉



電波信号マーク

本モデル (THM-020) には、リセット時に表示される“ ”、“ ”の機能は付いておりません。

電池の挿入／交換と初期化

この時計は単3乾電池を2個使用します。電池蓋を開け、±の表示にしたがって電池を挿入してください。リセットボタンを一度押し、時計を初期化してください。電池蓋を閉じれば時計は使用できます。

重要事項：
電池挿入後、リセットボタンが押されないと時計は正常に駆動しません。ご使用前に必ず時計をリセットしてください。

液晶表示が暗いか、消える、またはスヌーズ／ライトボタンを押してもライトが弱い、点灯しない場合は電池を2個とも新しい電池と交換してください。

電波受信について

この時計は、標準電波送信所より送信されている、時刻情報をのせた電波を受信することで、自動的に時刻合わせを行います。

電池を挿入する前に“電波修正オン・オフ”スイッチをご希望の位置にセットしてください。同スイッチが“オン”の位置では電波受信を行います。スイッチが“オフ”の位置では電波受信機能が停止しますので、手動による時刻修正を行います。(任意の時刻に合わせたい場合などにお使い下さい)

アラームスイッチ
電波修正 オン/オフ
時刻表示 12/24
モニター
リセット

“電波修正オン・オフ”スイッチが“オン”の位置にセットされていると、電池の挿入後、時計は自動的に電波受信を開始します。時刻表示右上の電波信号マークが点滅を始め、受信が進行中であることを表示します。

受信が完了すると、時刻及びカレンダーが自動的に修正されます。同時に電波信号マークの点滅が停止し、時刻合せが完了したことを表します。

- 重要事項：**
1. 電波の受信中に手動で時刻を修正すると、受信は直ちに停止します。
 2. この時計は電波送信所からの標準電波の受信により正確に時を刻みますが、使用環境によっては、電波が弱く、適切に受信できない場合があります。この場合は電波信号マークが消え、受信出来なかったことを表しますので、時計が適切に受信できるよう、時計の向きを変えたり、場所を変えたりしてからセットボタンを一度押し、受信をやり直してみてください。どうしても電波を受信できない場合は手動で時刻修正を行ってください。
 3. 電池の挿入時に“電波修正オン・オフ”スイッチが“オフ”の位置にセットされていると、電池挿入後に電波受信は行いません。

手動による時刻修正

セットボタンを2秒ほど押ししてください。年の数字が点滅します。“進む”または“戻る”ボタンを押して修正してください。

セットボタンを一度押します。月と日付の数字が点滅します。一度押すごとに日付が1日変わります。月末、あるいは月初めを過ぎると月の数字が修正されます。セットボタンを一度押します。時分の数字が点滅します。“進む”“戻る”ボタンを押して修正します。一度押すごとに分数字が一つ変わります。一方、分数字が00分を過ぎると時の数字が修正されます。修正後、セットボタンを一度押すと手動修正が完了します。

- 注：
1. 修正中に“進む”または“戻る”ボタンを押し続けると、早送りになります。
 2. 修正中に時計を約30秒間放置すると修正モードは自動的に終了します。

アラームのご使用方法

アラーム時刻セットを始めるには“進む”または“戻る”ボタンを一回押します。カレンダーの月日表示が変わりアラーム時刻が表示され点滅しています。“進む”または“戻る”ボタンを押してアラーム時刻をセットしてください。ボタンを一度押すごとに分の数字が一つ(1分)変わります。00分を過ぎると時の数字が変わります。セット中に“進む”または“戻る”ボタンを約2秒間押し続けると数字が早送りされます。セットが終わった後、時計をそのまま約5秒間放置するとアラームセット・モードは自動的に終了します。

アラームとスヌーズ機能：
アラームを使用するためにはアラームスイッチを“オン”にセットします。現在時刻がアラーム時刻に達すると、アラームは約5分間鳴ります。

スヌーズ／ライト ボタンを押すとスヌーズ機能によりアラームは一度停止し、約5分後に再び鳴ります。ボタンを押さない場合は約5分後に一度停止しますが、オート／スヌーズ機能が働き約5分後に再びアラームが鳴ります。

- 注：
1. オート・スヌーズ機能ではアラームは最大8回(最初のアラーム+オート／スヌーズ7回)まで繰り返しますが、その5分後にアラームは停止し、スヌーズ・アラームは鳴らなくなります。
 2. スヌーズ機能を使用せずにアラームを止める場合はアラームスイッチを“オフ”の位置にセットしてください。

バック・ライトの使用方法

スヌーズ／ライト ボタンを押すとバックライトが約4秒間点灯します。

時刻表示方式

時刻表示切替スイッチを“12”の位置にセットすると時刻は12時間(AM/PM)表示となり、“24”の位置にセットすると24時間表示に切替わります。

アラーム音の試聴

モニターボタンを押すと、アラーム音を試聴できます。

製品仕様

- 〈時計機能〉
- 東日本、西日本の標準電波送信局を自動選局して受信する電波修正機能付時計。(午前、午後2時、5時、8時、11時に自動受信)
 - 時計精度：平均月差±30秒以内(常温での使用時)(電波受信による時刻修正を行わない場合)
 - 時刻表示：時、分、秒、月、日、曜日(カレンダーは日本語表示)

- 〈温度・湿度計測〉
- 使用温度範囲：0℃～+50℃
 - 温度表示：-20℃～+60℃ 精度：±2℃ (-20℃以下はLL表示、60℃以上ではHH表示)
 - 湿度表示範囲：20%～95%(温度表示0～60℃の場合) 精度：25℃で60%の時±7% (20%以下はLL表示、95%以上ではHH表示)

- 使用電池：単3型乾電池×2個
- 電池寿命：約12カ月 (アラーム設定毎日1回・ライト1回使用した場合)
- アラーム機能：5分間の電子音アラーム
- スヌーズ機能：5分間のスヌーズ機能が最大8回まで
- バックライト機能